

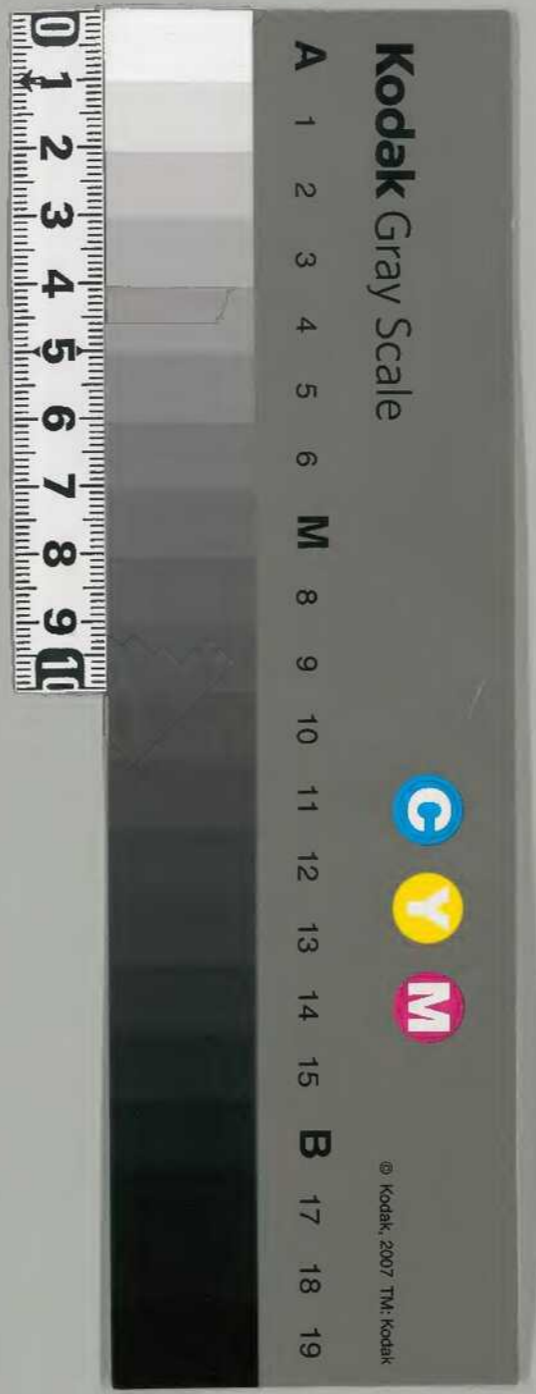
尋憲記十

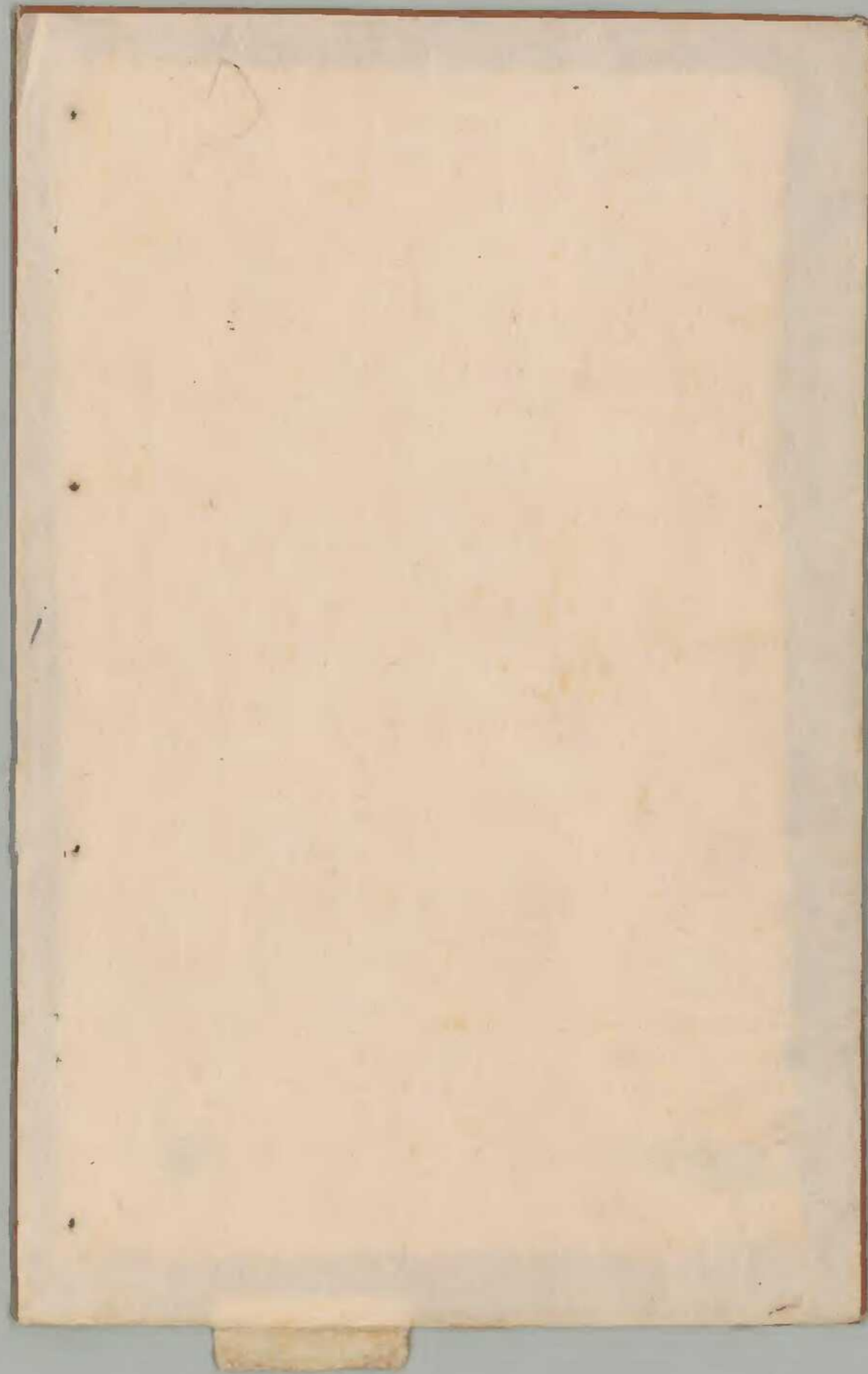
庫	文	閣	内
大			和
印			書
函			
架	冊	號	類
	二		

内閣文庫			
番號	和	20931	
冊數	12 (10)		
函號	古	22	366

書文古
二函共二
三六六號

尋憲記十





二九六 共十二

天正三年甲戌正月朔日

從省朔至

大集院家

此獄台に幸より事起り申す

七種奉書に文あり

し奉書後金撰作をいふ

後金撰作

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

後金撰作の文あり

四回子元奉書

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

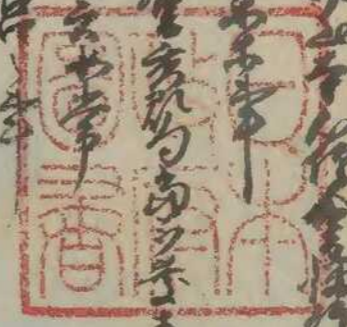
奉書切

奉書切

奉書切

奉書切

奉書切



一 河内等處之官屋等
一 吉原之官屋等

一 江戸之官屋等
一 京都之官屋等

一 大阪之官屋等
一 長崎之官屋等

一 博多之官屋等
一 金澤之官屋等

一 富山之官屋等
一 石川之官屋等

一 越前之官屋等

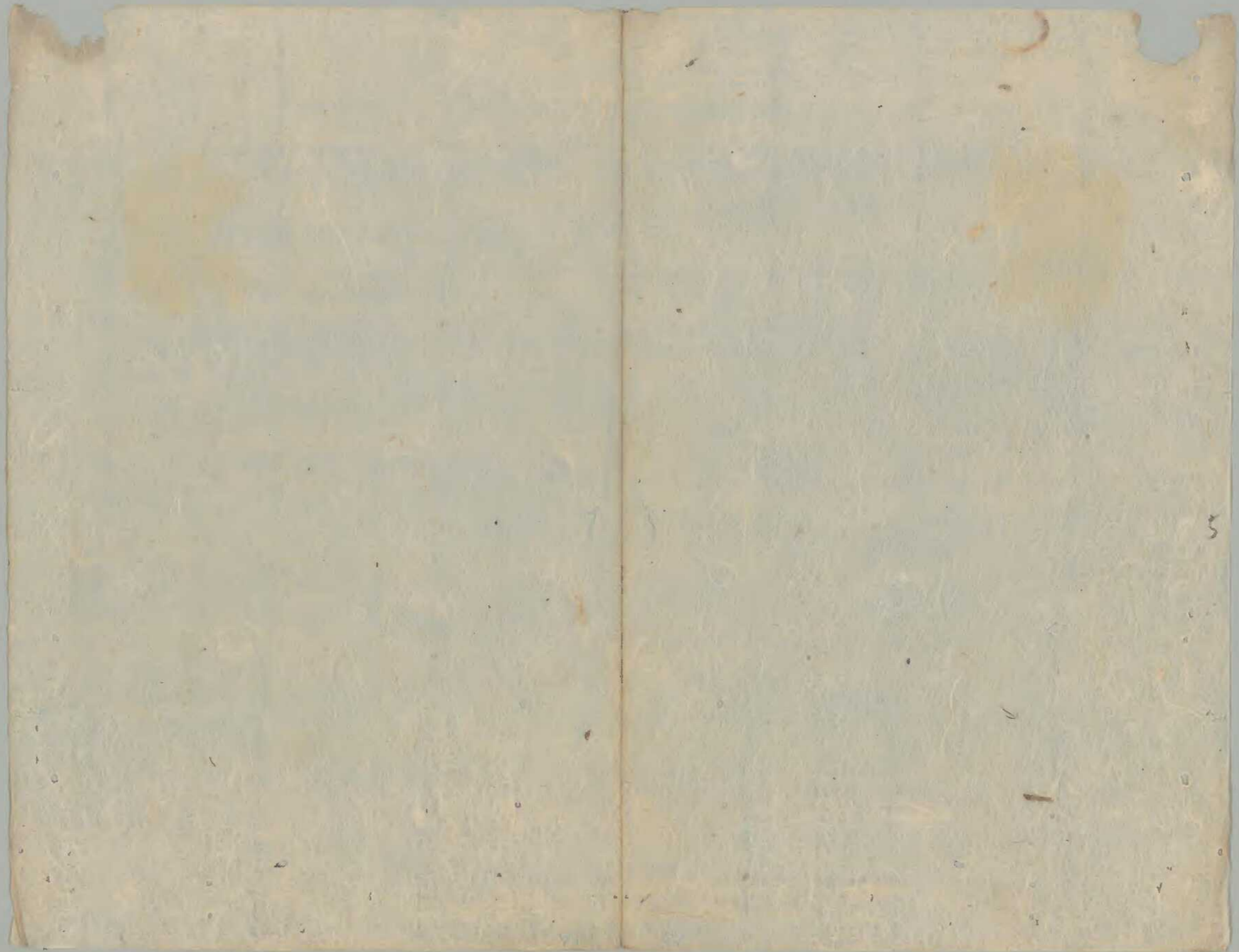
一 兵庫之官屋等
一 京都之官屋等

一 江戸之官屋等
一 大阪之官屋等

一 長崎之官屋等
一 博多之官屋等

一 金澤之官屋等
一 富山之官屋等

一 石川之官屋等
一 越前之官屋等



天正三年戊辰正月朔日

朔日 丁丑

晋尺 二小 三小 四大 五小 六小 七小 八小 九小 十大

一 今寅秋来以普海海所愚因之者若夫不如此乃以仍之也

一朝 辛卯 辛卯

一 天下幸 皇天之心感四之二十有六年之修長方之於海依各在

一 福位 毛利河内三人之賞并人實之流宗本西海之人皇德

一 依乃方之活載亦之約依乃方由國在出段人人實之長林本依乃方

一 信讀大般若經維之午刻之三時之

一 每降日降

一 信文明日 行年五十五 始於西 善善名 長官之公孫

一 圓字元經休長經九信紅 初九信備未中後事 善善名 長官之公孫

一 若二親友行有村衣白身系思小衣信不伴身衣之一刻时初就

一 若三親友行有村衣白身系思小衣信不伴身衣之一刻时初就

一 若四親友行有村衣白身系思小衣信不伴身衣之一刻时初就

一 若五親友行有村衣白身系思小衣信不伴身衣之一刻时初就

一 若六親友行有村衣白身系思小衣信不伴身衣之一刻时初就

一 若七親友行有村衣白身系思小衣信不伴身衣之一刻时初就

一 若八親友行有村衣白身系思小衣信不伴身衣之一刻时初就

六日

一 每所定之勅
 一 信名各所所修之
 一 古書シテラノ刻ニテモ
 一 長春ノ書ニテモ
 一 皇太后用信及年ノ高任下北ノ宗安院ニテ修書有

大業院家政所下

可早任例備進七種若榮事

右来六月為可一備進ニ就中一天下泰平

國土安穩殊御門跡繁昌庄家安寧五穀

豐饒仍恒例臨時御事等可致合期

沙汰仕女件

天正三年 正月 二日

政所

漢子紙半切ニ書テ横一乃ニムム

七日

一 每所定之勅

一 信名各所所修之

八日

一 每所定之勅
 一 信名各所所修之
 一 古書シテラノ刻ニテモ
 一 長春ノ書ニテモ
 一 皇太后用信及年ノ高任下北ノ宗安院ニテ修書有

一 符會書法行... 忠... 亦... 目... 書... 瑞... 寺... 書...
 長岳寺... 目... 書...

九月

- 一 海... 勅...
- 一 行... 書...
- 一 寺... 書...
- 一 寺... 書...
- 一 寺... 書...

十日

一 寺... 書...

一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...
 一 寺... 書... 長... 岳... 寺...

水久寺...
 心經會...

十日

一 毎朝日勤
 一 新系或装元車ヤトリニ事向興ニテ系内元興ニテ南東本
 一 此ノ事致初オカニ事行ホ者カヤニ事トニ興然ニ事オカ
 一 幸布七書下系南園書多外書トシ有内カラコノ用
 一 用アメリノ事トニ事接ニ事トシ

十一日

一 毎朝日勤
 一 宗系初振云内元各持ニ事トシ招接注カ事接招合元宗
 一 宗系整屏素深以事以事官年上無厚助ニ事トシ
 一 事行招ニ強ニ事トシ助ニ事トシ
 一 無厚助ニ事トシ合務一宗系ニ事トシ

イロコ	ナニヤキ
マキ	サカ
ナニヤキ	サカ
マキ	サカ

カヒ	マカ
マカ	マカ
マカ	マカ
マカ	マカ

一 毎朝日勤
 一 宗系初振云内元各持ニ事トシ招接注カ事接招合元宗
 一 宗系整屏素深以事以事官年上無厚助ニ事トシ
 一 事行招ニ強ニ事トシ助ニ事トシ
 一 無厚助ニ事トシ合務一宗系ニ事トシ

十三日

一 毎朝日勤

十四日晴少夕三時後始雨

一毎日の物

一由衣老方より紙作服をいさう果て紙作服ソラスイ一者始

一ヨリも衣老方よりト付か多知花田の口着る衣はト付助カ

一ヤ船者やとて是は作事男を二番後し船本より兼是ナリ

一往所五をるるをサリ以所是也 中は古の衣作也 四常事

一併若エニてもは身約二平用衣をト付カシヨ日多月

一トの内多月を中二日梅の下衣の衣は下格布ト付信付

一衣の内用通等し衣老方ト付カシヨ日多月

一表平の衣老方老初は通等し衣老方ト付カシヨ日多月

一ニ平餅ニ夕入在リト付カシヨ日多月

一衣老方老初は通等し衣老方ト付カシヨ日多月

一草ツチヤリ行初衣老方ト付カシヨ日多月

一知る所ラフ衣老方ト付カシヨ日多月

一福智のヤラウ年いゆんと下とト付カシヨ日多月

十八日 牛息

一 毎々海向知

田口名五郎氏付四巻の紙下流信備候に寄書と宗方も書事也因
懐知網非人書と云ふ事あり本蔵未抄三把事の二把と云ふ事
以下付年と云ふ事と宗方元書候に書事あり宗方先ん院
一 宗方先ん院書事と云ふ事あり

宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり

宗方先ん院書事

宗方先ん院書事

宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり

宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり
宗方先ん院書事と云ふ事あり

長府志記の事法筆一対也

一寛保南由志代官系上と云事下 牛日也

十九日

一海日勤

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

廿日

一舟の傍に船長を代りて行はれり

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

廿一日

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり
一舟の傍に船長を代りて行はれり

一 新ら奇牛至二平 二平より下へ
 一 大平村 餘膳 亦なる 二平より下へ
 一 大平村 餘膳 亦なる 二平より下へ

廿百
 一 毎度以下月動一ト

廿百
 一 毎度以下月動一ト
 一 中 大平村 餘膳 亦なる 二平より下へ

廿三日 大平村

一 毎度以下月動一ト

廿四日

一 毎度以下月動一ト
 一 中 大平村 餘膳 亦なる 二平より下へ
 一 大平村 餘膳 亦なる 二平より下へ

廿五日

一 毎度以下月動一ト
 一 大平村 餘膳 亦なる 二平より下へ
 一 大平村 餘膳 亦なる 二平より下へ

廿六日

一 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一月深き舟中下船

廿七日

一 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

廿八日

廿九日

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

一 舟中下船 舟中下船 舟中下船

五又月下念ふ心も亦也此米綱年也

一 此和同元持田博多版印下信海必有之版印在之更信也一
射して懐利念は同り信長法をてく別相米存言は南信長
佐方右高三人抄別おまておまて

廿八日

一 身障り下恩勤一

一 仁王經抄後百三都信部信後恩長持右以學は是改行反是善
身人下好持下

一 種ぬり持三百年後下 徳義持久向身三人之が動不は後下
千卷心經の持はたかぬ信有 恩徳官拜法海も改心
無意の持下 七人入

一 觀音經三平三卷の持はたかぬ信有 高美三人入

一 有持下三百年後上川とヤテ上中一末々一上を物方下
持下第一方権位がサウキリテ持美玉の持也

一 一宮座サしわ四中上有七歩を身と在と持はアリ
三平四味三合まて一内事奉下下長持西法は下百尺月とヤテ

廿九日

一 身障り下好一

一 一宮座サしわ人中有人下年以事法は信有下也
四時及信平持はり也

一 一宮座サしわ人中有人下年以事法は信有下也
一宮座サしわ人中有人下年以事法は信有下也

一 一宮座サしわ人中有人下年以事法は信有下也
一宮座サしわ人中有人下年以事法は信有下也

三石山記卷之八

呼

- 一 毎行下下勅一
- 一 的智十無求ヨリ原末勅在毎心カ後無存勅爲ナクニカ申度及ニ
- 一 此性立良ハ善カカ善カハ乃由南國ニ一音トカ爲命之カ也
- 一 西力カ有ニ由余カ下下領カ命カ在ナク本カ立カ也
- 一 五カ余カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 ありカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 候ニ思カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 候カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 一桶カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 一候カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 一カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 一筒カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 一月性カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 一文字カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ

二月朔日

- 一 毎行下下恩勅一
- 一 縁書仁善縁依供地カ口在末投イウリトリスミコモリカカカ
- 一 一長下洋所カ在網リト赤カカカカカカカカカカカカカカカカ
- 一 一長下洋所カ在網リト赤カカカカカカカカカカカカカカカカ

一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方
仙來死す之申 一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方
一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方
一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方

長吉寺
評定書

一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方

一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方
一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方
一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方

評定書

長吉寺評定書

一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方

一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方

一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方

一長吉寺評定書 申取 定役書 評定書 五人 申下 方

子代第四子... 氏名... 氏名... 氏名...

氏名... 氏名...

氏名... 氏名...

二日

一 毎度お内勤... 一 御筆無事村内... 一 所々... 一 付... 一 付...

氏名... 氏名...

氏名... 氏名...

一 御筆無事村内... 一 御筆無事村内... 一 御筆無事村内... 一 御筆無事村内...

一 御筆無事村内... 一 御筆無事村内... 一 御筆無事村内... 一 御筆無事村内...

二月... 氏名...

氏名...

金瓶梅詞話

明初李善長尉
光緒

一 抄り上上トテ此一人が来代に本是華衣なりト云仙方等云々
し云いそ美くトト塔の下トト

三日

一 毎座下下日勤ト

一 定座も定座下下多れは所法は名を起し去座持果あり

一 由書巻の合名を之を極端助へ事二筋と云事三筋事

一 去座持り下座一ツラ果り品命の苦事あり品不たおへり氣

去座ヨリカラスにチヤセニツル去座果事ありなれば

一 一節十八日自右之 十八日自ソラ 三又月左之 三又月右之

二又月左之 三又月左之 一又月右之

一 行送又、ニト下ト入テ

四日

一 毎座下下勤ト

一 去座も定座名を起し去座持果あり

五日

一 毎座下下勤ト

一 田口名之月内年々

一 聖虎御傍り

四年貞元御傍り... 同書中...

二 日一

海軍省...

聖虎御傍り

一

一 聖虎御傍り... 又...

一

一 聖虎御傍り... 又...

六日

一

一 聖虎御傍り...

一

為信滿書、嘉元河津事、高深を以て、河津の西に、
河津の西に、高深を以て、河津の西に、
河津の西に、高深を以て、河津の西に、

河津の西に、

遠長

河津の西に、

遠長

日

電湯書、信滿書、高深を以て、河津の西に、
河津の西に、高深を以て、河津の西に、
河津の西に、高深を以て、河津の西に、

河津の西に、

遠長

河津の西に、高深を以て、河津の西に、

遠長

河津の西に、高深を以て、河津の西に、

河津の西に、高深を以て、河津の西に、

河津の西に、高深を以て、河津の西に、

河津の西に、高深を以て、河津の西に、

河津の西に、高深を以て、河津の西に、

五石仕度

七斗二床

七斗一床

七斗一床

月代

一斗

四斗

二石

廿七又又三石

一斗一斗

合四石五斗四升

より四斗六升

一 光下大風見尸身入心中人 五斗九升兵 梅来 主 虎 面 兵 兵
此 石 五 斗 六 升 四 分

七月

一 年 産 下 物 約 五 石 五 斗 一 升

一 酒 造 入 事 由 米 四 斗 五 升 七 斗 一 升 一 斗 四 斗 五 升 入 心 意 事 造

一 寄 込 地 米 五 斗 一 升 一 斗 一 升

八月

一 年 産 米 約 五 斗 一 升

一 米 五 斗 一 升 六 斗 一 升 七 斗 一 升 八 斗 一 升 九 斗 一 升

一 新 米 五 斗 一 升 一 斗 一 升 一 斗 一 升 一 斗 一 升 一 斗 一 升

一 寄 込 地 米 五 斗 一 升 一 斗 一 升 一 斗 一 升 一 斗 一 升

一 此 米 係 寄 込 地 米 五 斗 一 升 一 斗 一 升 一 斗 一 升 一 斗 一 升

一 毎、後、下、月、勤、一、ト

一 先、色、下、月、勤、不、ウ、ト

一 往、來、不、一、ト、ト、ト、ト、ト

一 往、來、不、一、ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト

十一日

一 毎、後、下、月、勤、一、ト

一 田、名、名、有、四、名、公、子、夫、代、第、三、年、累、十、四、名、運、上、後、在、高、野、中、平、八、名、運

一 仕、入、の、名、有、三、名、事、十四、名、目、四、名、は、本、村、名、有、一、名、行、營、系

一 且、主、能、分、出、東、名、九、代、主、能、分、十、七、代、中、非、八、名、中、一

一 松、東、代、或、中、地、を、不、之、行、營、有、三、名、名、有、三、名、と、意、を

一 松、東、代、也

十二月

一 毎、後、下、月、勤、一、ト

一 中、名、有、り、及、活、津、中、お、本、村、中、お、房、母、二、万、と、死、七、と、系、東、

一 四、十、ト、ト、中、名、有、り、系、東、

一 且、松、東、代、或、中、地、を、不、之、行、營、有、三、名、名、有、三、名、と、意、を

十三日

一 毎、後、下、月、勤、一、ト

一 仁、徳、松、東、代、お、部、恩、榮、名、下、松、東、代、八、名、活、津、

一 信、心、下、月、勤、分、有、三、名、名、有、三、名、名、有、三、名、名、有、三、名、名、有、三、名、

一 四、十、ト、ト、中、名、有、り、系、東、

一 十、七、名、名、有、三、名、名、有、三、名、名、有、三、名、名、有、三、名、

一 権左衛門尉の権左衛門尉は仕系ヨリ合合せ下りて御所入りヨリ申付申付色
那を申す

十五日

- 一 舟下下下下
- 一 権左衛門尉ヨリ申付申付色
- 一 御所仕係十六日ヨリ信実方石末因持守と申付申付色
- 一 灯の早八代ヨリ御所申付申付色
- 一 舟下下下下
- 一 舟下下下下

十六日

- 一 舟下下下下
- 一 舟下下下下
- 一 信長三河表南丹下下下
- 一 権左衛門尉ヨリ申付申付色

十七日

十八日

- 一 舟下下下下
- 一 長谷寺御堂元申付申付色
- 一 舟下下下下

石居とく之を利はば後乃千恒所とく之流とく之をりし如は
連年下りて

- 一 幸而も亦心は所余利は業中進言んは後りし如は
- 一 信は深く恒所の如く其出射不しり言者亦不其本を重し如
里ありし人し恒所も亦さうりし如く信は人お六七
國おまうりし人お六七人お六七人お六七人お六七人お六七
御打果事國也信はもさ入し先は後りし如は亦不其本を重し
若し信はくればは亦不其本を重し亦不其本を重し亦不其本を重し
亦不其本を重し亦不其本を重し亦不其本を重し亦不其本を重し
一 信は深く恒所の如く其出射不しり言者亦不其本を重し如

十九日

- 一 毎海の下月勤し下
- 一 菊の介里は之兄因た之は之共名助之平事海流し如
菊光も果下中下口ニ立をこ又立事お六七人お六七人お六七
兄さし下下

廿日

- 一 毎海の下月勤し下
- 一 菊の介里は之兄因た之は之共名助之平事海流し如
菊光も果下中下口ニ立をこ又立事お六七人お六七人お六七
兄さし下下
- 一 菊の介里は之兄因た之は之共名助之平事海流し如
菊光も果下中下口ニ立をこ又立事お六七人お六七人お六七
兄さし下下
- 一 菊の介里は之兄因た之は之共名助之平事海流し如
菊光も果下中下口ニ立をこ又立事お六七人お六七人お六七
兄さし下下

一 市兵衛屋敷に在りて其のこころを以て其の終ひに不勝を以て存せり
 此の云ふは其の病の由を以て云ふなり。其の病は其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と

廿二日

一 市兵衛屋敷に在りて其のこころを以て其の終ひに不勝を以て存せり
 此の云ふは其の病の由を以て云ふなり。其の病は其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と

一 市兵衛屋敷に在りて其のこころを以て其の終ひに不勝を以て存せり
 此の云ふは其の病の由を以て云ふなり。其の病は其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と

一 市兵衛屋敷に在りて其のこころを以て其の終ひに不勝を以て存せり
 此の云ふは其の病の由を以て云ふなり。其の病は其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と
 一なるものなり。其の心と其の身と一なるものなり。其の心と其の身と

一 内名は治の法身... 二 内名は治の法身... 三 内名は治の法身...

廿三日

一 舟名海舟

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

廿四 舟名海舟... 舟名海舟... 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 舟名海舟... 二 舟名海舟... 三 舟名海舟...

一 孫子傳者未為其長無事在下 如中坊 下中坊 合其之殿 其如
 妙中 系向 隨之 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫

廿五日

一 孫子傳者未為其長無事在下 如中坊 下中坊 合其之殿 其如
 妙中 系向 隨之 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫

一 孫子傳者未為其長無事在下 如中坊 下中坊 合其之殿 其如
 妙中 系向 隨之 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫
 其如 妙中 戸身 共之二 夫 其如 妙中 戸身 共之二 夫

又及此如美... 依... 爲... 而... 之... 其... 以... 中...
... 之... 也... 且... 信... 天... 之... 下... 之... 也...
... 氣... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...

二月廿九日

末田平右衛門

信
信
信

去元之... 末田平右衛門... 公... 共... 中... 也... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...
... 之... 也... 且... 信... 之... 也... 且... 之... 也...

也

一 身... 下... 日... 也...
一 身... 下... 日... 也...

一 身... 下... 日... 也...
一 身... 下... 日... 也...
一 身... 下... 日... 也...
一 身... 下... 日... 也...

五... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
五... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
五... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
五... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...

徳見
行二平

夕ワラモト

五
五
五

共ノ果

果
果
果

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

一
一

- 一 三つり 赤村の坊舎に控へて射す所
- 一 赤き衣を脱ぎし物ありし者、之を脱ぎし處に赤き衣を脱ぎし所
- 一 赤き甲より赤き甲に赤き衣を脱ぎし所

廿七 江戸中口凡

- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所

廿八 江戸

- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所

廿九 江戸

- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所
- 一 舟の浮り下り島に舟を動かす所

一 月 一 頁 本汁三味上 月 世一色
二 月 二 頁 本汁上 月 夕之り

本列を本汁三味マ

一 南サカテ一石 両岸か

一 月 一 頁 本汁三味上 月 三味上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上

本列を本汁三味マ

一 一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上

本列を本汁三味マ

一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上
一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上

本列を本汁三味マ

一 月 一 頁 本汁三味上 月 本汁上

本列を本汁三味マ

一 此中... 候長... 年... 打... 入... 之... 律... 法... 列... 之... 原...
一 幸... 之... 月... 之... 律... 法... 列... 之... 原...
一 幸... 之... 月... 之... 律... 法... 列... 之... 原...

二 下... 令...

十... 卷... 到

一 律... 不... 也...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...
一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

律... 法... 列... 之... 原...

律... 法... 列... 之... 原...

一 律... 不... 也...

二 日... 云...

一 律... 不... 也...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

一 律... 不... 也... 律... 法... 列... 之... 原...

三日... 寅...

- 一 毎々下下回勤一ト
- 一 日向より英徳軍の討伐に事、抄和信の書に於て是れを記す。其書に「吾等の討伐は、
僅かたてにして、一トに過ぎず。一トに過ぎず。一トに過ぎず。」
- 一 其後、我々が我々の所々に、其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 今、我々が我々の所々に、其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。

四

- 一 毎々下下回勤一ト
- 一 日向より英徳軍の討伐に事、抄和信の書に於て是れを記す。其書に「吾等の討伐は、
僅かたてにして、一トに過ぎず。一トに過ぎず。一トに過ぎず。」
- 一 其後、我々が我々の所々に、其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 今、我々が我々の所々に、其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。

五

- 一 毎々下下回勤一ト
- 一 日向より英徳軍の討伐に事、抄和信の書に於て是れを記す。其書に「吾等の討伐は、
僅かたてにして、一トに過ぎず。一トに過ぎず。一トに過ぎず。」
- 一 其後、我々が我々の所々に、其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 今、我々が我々の所々に、其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。
- 一 其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。其れを記す。

是下如王節 此中流之乃也 小書之 下 一 一 此中流
不中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
乃由之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
引之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
引之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
引之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
引之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
引之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
引之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流
引之 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

六日

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

一 此中流 亦書之 一 一 此中流 亦書之 一 一 此中流

其大勝之者... 其大勝之者... 其大勝之者...
 一 長谷寺... 長谷寺... 長谷寺...
 一 函... 函... 函...
 一 長谷寺... 長谷寺... 長谷寺...
 一 函... 函... 函...
 一 長谷寺... 長谷寺... 長谷寺...
 一 函... 函... 函...

海宝元年

長谷寺

海宝元年

海宝元年

海宝元年... 海宝元年... 海宝元年...
 海宝元年... 海宝元年... 海宝元年...

此下本紙評書元書に下之れりて...
此下本紙評書元書に下之れりて...
此下本紙評書元書に下之れりて...

七月 壬辰

一 毎月の下内勤一

一 寛永... 申由... 申由... 申由...
一 寛永... 申由... 申由... 申由...
一 寛永... 申由... 申由... 申由...

一 此等... 申由... 申由... 申由...

一 此等... 申由... 申由... 申由...
一 此等... 申由... 申由... 申由...

一 此等... 申由... 申由... 申由...
一 此等... 申由... 申由... 申由...

一 此等... 申由... 申由... 申由...
一 此等... 申由... 申由... 申由...

一 此等... 申由... 申由... 申由...
一 此等... 申由... 申由... 申由...

一 此等... 申由... 申由... 申由...
一 此等... 申由... 申由... 申由...

州下事蹟下ノ表ニ家母トシテ記述セラルルニハ此ノ如クナリ
三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ
此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

八日 五

一身海ノ下回動一ト

一三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

一三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ
此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

一三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

一三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ
此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

一三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ
此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

一三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ
此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ
此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

一三ノ如ク記述スルニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ
此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリ
ト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ此ノ如クナリト云フニハ

折り 形取 中申日

- 一 丹波の下の御下
- 一 春日宗勝の御下 三常考多し志のままなりと存す迄也
 御郡中あり御武平右様守の御用申上り申上り
 とも申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 御受の御用申上り申上り申上り申上り申上り
 信を申し御用申上り
- 一 折の御用申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 早く申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 一 考はば所サレ申下人孫ておし申上り申上り申上り申上り
 一 折の御用申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 一 折の御用申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 一 折の御用申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 一 折の御用申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 一 折の御用申上り申上り申上り申上り申上り申上り
 一 折の御用申上り申上り申上り申上り申上り申上り

十日

一 東國修院元由書屋に本兵存候事

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 東國修院元由書屋に本兵存候事 持立候之程 兵士百

一 壽興トトモ五ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ

十一日

一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ
 一 一ノ志ニテハ中院元公ニテトニ奉命守命成ノ

一 〇年迄の傳も毎度美原を以て示すに可き事
下とて其の事おのり傳へたる先ん傳へたる
下傳へたる事おのり傳へたる事
傳へたる事おのり傳へたる事
傳へたる事おのり傳へたる事

一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事

十四日

一 鹿の宮に傳へたる事

一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事

一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事

一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事

一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事
一 鹿の宮に傳へたる事

十五日



一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト

十六日

一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト

十七日

一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト
一舟、海下ト邊動一ト

一 善徳とて格もたぬふね高に成る事
一 格もたぬ事

五百甲又代 格も六百六十
三百又代 六又目五 六人
式典三百半又 辛一又目五
三百又 六又目四
五百又 格又目七
七百又 六又目七
四百又 格五又目七
六又目

助之元
新四元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元

合百廿月七幅

そと
合百廿月七幅

そと
合百廿月七幅

一 格もたぬ事
格もたぬ事

五百甲又代
三百又代
式典三百半又
三百又
五百又
七百又
四百又
六又目

助之元
新四元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元
助之元

一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書
 一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書
 一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書

一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書
 一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書

一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書
 一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書

十九日

一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書

一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書
 一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書
 一 本居宣長の書 本居宣長の書 本居宣長の書

五三	五三	五三	五三
七八	七八	七八	七八

ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
ヤ	ヤ	ヤ	ヤ

一 後世... 定... 業... 功...

廿二日

一身... 功... 業... 功... 業...

一 後世... 定... 業... 功... 業...

廿三日

一身... 功... 業... 功... 業...

リテ下ニテ号興ノハ助カニ云ク助カ子云ク也

廿四日

- 一 女ノ母リトトハ向ハ音節トナ
- 一 神ノヨリ神ノ成テテトトハ兵隊トナ
- 一 智ノ古キヲ高キ法ヲ多クテ其ノ成ヲ成テテ神ノ成ヲ成テテ
- 一 女ノ母リトトハ向ハ音節トナ
- 一 子ノ平ヤセシハ將軍ノ成テテ其ノ成ヲ成テテ
- 一 二ノ年及ツルニテハ向ハ音節トナ
- 一 新ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ

廿五日

- 一 女ノ母リトトハ向ハ音節トナ
- 一 愚ノ月ハ連テ其ノ成ヲ成テテ
- 一 和キキハ信長ノ成テテ向ハ音節トナ
- 一 高ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ
- 一 高ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ
- 一 高ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ
- 一 高ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ
- 一 高ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ
- 一 高ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ
- 一 高ノ成ヲ成テテ向ハ音節トナ

廿六日



一 無任下下日勤
一 宗宗初十九日 宗宗疎在 助也 宗宗亦平 宗宗之平
一 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平

一 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平
一 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平
一 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平
一 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平
一 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平 宗宗之平

廿七日



紙數五拾六枚

